

平成 28 年度診療報酬改定情報①

いよいよ、平成 28 年度診療報酬改定まで半年を切りました。

中医協では審議会の日程を毎週 2 回に実施日が増え審議が行われています。

私共、佐々木総研では、医療機関の皆様にはいち早く診療報酬改定の情報をお届けしたいと思っています。介護事業所の方も、「診療報酬改定は関係ない！」とは思わないでください。

医療保険が変われば、患者の流れが変わってまいります。平成 28 年度診療報酬改定は、『**地域医療構想を後押しする改定**』であると言われております。

できる限り早い時点での情報を提供していきたいと思っております。是非ご活用ください。

第一回目は、これまでの審議会の中から、平成 26 年度の診療報酬改定の影響（審議会資料）をはじめとして、平成 28 年度診療報酬改定の基本方針を見ていきたいと思っております。

<平成 28 年度診療報酬改定のスケジュール>

例年通り、今年 12 月初旬にかけて診療報酬改定の基本方針の策定が行われ、年末にかけて来年度の予算編成に合わせて改定率が決められます。また、現在は、経済実態調査や前回の改定の影響等を調査された結果をもとに、個別項目が改定の付帯意見を踏まえて審議されている状況です。1 月中旬に中医協に諮問が出され、2 月に厚労省へ答申、3 月初旬に告示が出される予定となっています。

平成27年7月9日

第87回社会保障審議会医療保険部会

資料 5

平成28年度診療報酬改定のスケジュール（案）

平成27年

社会保障審議会（医療保険部会、医療部会）

夏以降 平成28年度診療報酬改定の基本方針の議論
11月下旬～12月初旬 平成28年度診療報酬改定の基本方針の策定

内閣

12月下旬 予算編成過程で、診療報酬の改定率を決定

平成28年

厚生労働大臣

1月中旬
中医協に対し、
・ 予算編成過程を通じて内閣が決定した「改定率」
・ 社会保障審議会で策定された「基本方針」
に基づき改定案の調査・審議を行うよう諮問

厚生労働大臣

3月上旬 診療報酬改定に係る告示・通知の発出

中央社会保険医療協議会

1月以降 入院医療、外来医療、在宅医療等のあり方について議論

(～12月)
検証結果も含め、個別項目について集中的に議論

10月～11月 医療経済実態調査の結果報告

12月上旬 薬価調査・材料価格調査の結果報告

1月以降 厚生労働大臣の諮問を受け、具体的な診療報酬点数の設定に係る調査・審議

(公聴会、パブリックコメントの実施)

2月中旬
厚生労働大臣に対し、改定案を答申

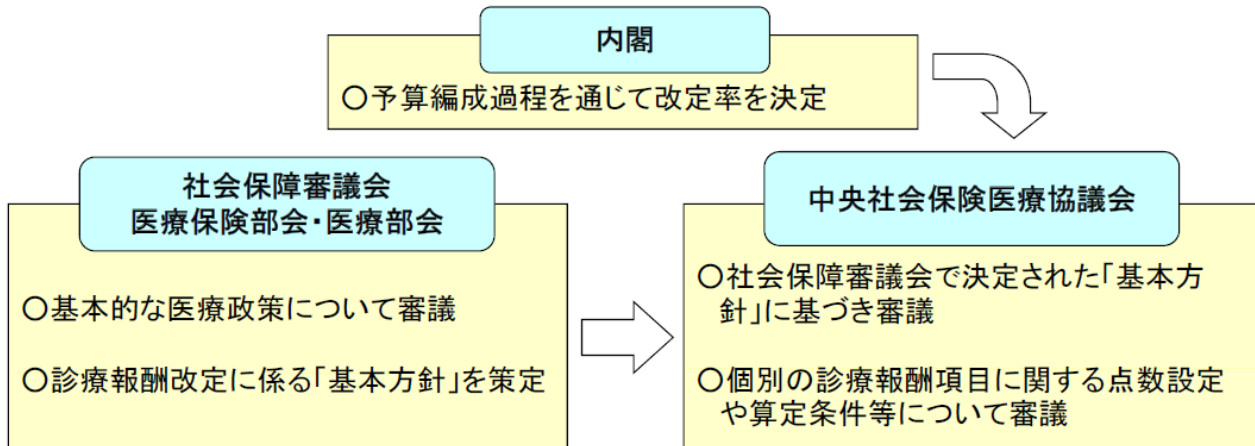
平成28年4月1日 施行

診療報酬改定の流れ

(参考2)

診療報酬改定は、

- ① 予算編成過程を通じて内閣が決定した改定率を所与の前提として、
- ② 社会保障審議会医療保険部会及び医療部会において策定された「基本方針」に基づき、
- ③ 中央社会保険医療協議会において、具体的な診療報酬点数の設定等に係る審議を行い実施されるものである。



【中央社会保険医療協議会の委員構成】

支払側委員と診療側委員とが保険契約の両当事者として協議し、公益委員がこの両者を調整する「三者構成」

- | | |
|-------------------------|------------|
| ① 支払側委員（保険者、被保険者の代表） | 7名 |
| ② 診療側委員（医師、歯科医師、薬剤師の代表） | 7名 |
| ③ 公益代表 | 6名（国会同意人事） |

平成 27 年 7 月 9 日 第 87 回社会保障審議会医療保険部会 資料 5

<改定の基本的方針の検討について>

平成 18 年の改定で示された基本的な 4 つの視点を継承しつつ、重点的課題に基づき改定が進められてきました。先日 11 月 20 日の社会保障審議会医療保険部会の中で、平成 28 年度診療報酬改定の基本方針が出されています。

視点 1 医療機能の分化・強化、連携と **地域包括ケアシステムを推進する** 視点【重点課題】

視点 2 患者にとって安心・安全で納得できる効率的で質が高い医療を実現する視点

⇒かかり付け医の評価

視点 3 重点的な対応が求められる医療分野を充実する視点

⇒がん（緩和ケア）・認知症・口腔ケアの評価

視点 4 効率化・適正化を通じて制度の持続可能性を高める視点

⇒残薬・後発医薬品・多剤投与・重複投与

今回の改定は『急性期の医療機能を十分に発揮してほしい』というものが根底にあります。このために、「地域ごとに自院の状況をしっかりとみて、**地域の中での病院の立ち位置を自分たちで見極めて地域の中で話し合い連携する**」ということが求められています。これが地域で今行われている『調整会議』で、この目的は認識を共有することと自主的な取組で不足分を補うことです。

これが、『病床機能報告』をもとにして『地域医療構想を県単位で考える』ということです。

決して単に『病床を減らすこと』が目的ではありません。

例えば、福岡県では、高度急性期のベッドは多いという結果が出ており減少させても問題はないということが計算上出てきています。医療機能としても、がんの拠点やそのほかの急性期機能も確保されていると考えられています。しかし、『回復期』はまだ不足しているので増加させ、在宅医療へシフトしたい・・・

「われわれの病院の実際の入院患者と提供している医療の内容は・・・？」

「周辺の医療・介護資源から、医療機関として何を求められているのだろうか？」

・・・と考えていくと、皆さんの「医療機関の立ち位置」は如何でしょうか？

つまり、自院だけではなく地域を見据えて「自院の立ち位置を考える」ことをしていかなければならないという現状であることを認識しなければなりません。

では現在の議論の中から、いくつか注目すべきところを挙げてみましょう。

皆さんの医療機関での現状を分析し、この改定への準備になればと思います。

1. 入院医療について

① 急性期医療

- ・ 7 対 1 は平均在院日数の短縮
- ・ 看護必要度は要件を見直し、割合も見直し
- ・ 10 対 1 にも必要度を必須に、重症度割合も入れる可能性
- ・ 大病院は大病院らしく急性期に特化・・・長期入院患者、軽症者への対応

② 回復期医療

- ・ 回復期リハビリテーションの見直し・・・質の高いリハビリテーションの評価
- ・ 地域包括ケア病床・・・ポストアキュートとサブアキュート、患者の流れ見直し
- ・ 多職種連携をどうするか？・・・院内連携・地域連携

③ 慢性期医療

- ・ 療養型病床・・・退院困難者の対応（理由調査）、重症者の受入（医療区分変更）、退院支援・データ提出の要件化、20 対 1 の人員配置確保、
- ・ 在宅復帰の考え方・・・どのように繋いでいくのか？ 安心して退院できるか？

④ 医療職の処遇改善

- ・ 医師・看護師の処遇改善
- ・ 介護離職ゼロへの対策・・・総合事業、在宅ケアを含め検討
- ・ 少子高齢化への対策

2. 外来医療について

- ・ 大病院と中小病院、診療所との機能分化・・・日常的な診療は診療所・中小病院へ
- ・ 診療所における慢性疾患を有する患者への療養上の指導・服薬管理・健康管理等
- ・ 残薬を減らすための取組をどうするか？

3. 在宅医療について

- ・ 「治し、支える医療」の提供・・・地域支援を考える、介護との一体化

- ・質の高い在宅医療（かかりつけ医）・・・主治医機能の強化（日医かかりつけ医機能研修 4月～）
- ・総合事業との連携
- ・在宅療養支援診療所・病院の見直し・・・24時間対応、要件の厳格化
- ・長期処方の問題・・・服薬管理、残薬をどうするか

4. 精神医療

- ・認知症患者への適切な医療の評価・・・新オレンジプラン、認知症サポーター研修
- ・精神科医療の評価・・・地域への移行（長期入院患者をどう支えるか）地域生活支援

5. その他

- ・質の高いがん医療の評価・・・緩和ケア、全国がん登録
- ・難病患者への適切な医療の評価
- ・小児・周産期医療の充実・・・高齢者とともに地域で支える
- ・後発医薬品の使用促進、残薬や多剤・重複投薬、医薬品の適正使用、
- ・患者本位の医薬分業・・・服薬情報の一元的把握、薬学管理・指導、かかり付け機能の評価
- ・かかり付け歯科医師・・・口腔ケア、口から食べることの重要性・意味、健康管理
- ・かかり付け調剤薬局・薬剤師・・・服薬管理、多剤投与・重複投与を管理できるか？

前回の改定ごろから、「予防・健康づくり」「セルフケアやセルフメディケーション」「保険外併用療養」という言葉がよく聴かれるようになり、広く議論されているところです。

長く住み慣れた地域の中で暮らしていくために、平成29年までに要支援の介護サービスが「総合事業」へ移行されることが決まっています、各自治体で様々な取組が開始されています。

なお、平成28年度の診療報酬改定に関する審議資料が以下の通り出されておりますのでご参照ください。

<参考資料>

平成28年度診療報酬改定の基本方針（骨子案）H27.11.20

第91回社会保障審議会医療保険部会（資料1）

- http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12601000-Seisakutoukatsukan-Sanjikanshitsu_Shakaihoshoutantou/0000104771.pdf

平成28年度診療報酬改定の基本方針（骨子案）に関する参考資料H27.11.20

第91回社会保障審議会医療保険部会（参考資料1）

- http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12601000-Seisakutoukatsukan-Sanjikanshitsu_Shakaihoshoutantou/0000104924.pdf

中央社会保険医療協議会（中央社会保険医療協議会総会）

- <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-chuo.html?tid=128154>